

広報 ひろば **たいせつ**

9月号目次

平成23年産米集荷の基本方針②③

たいせつなここがポイント(水稲・畑作編)④⑤

第3回田んぼアートフェスティバル⑥⑦

たいせつHOTニュース⑧⑨

2011「みんなのよい食」JA親善大使

上川管内総合家畜共進会

春の叙勲 旭日単光章受章

年金友の会パークゴルフ大会

新設部署“営農推進課”紹介⑩

農業用アプリ開発・公開

たいせつインフォメーション⑪

貯金課からのお知らせ

理事会からのご報告、たいせつのおゆみ⑫

2011

9月号

Vol.103



8/20 第3回田んぼアートフェスティバル『巨大押し寿司アートに挑戦』参加者の皆さん

たいせつ

ホームページURL <http://www.jataisetu.or.jp/>

平成23年産米集荷の基本方針

『求められる物・質・量に対して確実に応えられる米産地』として「売れる米を生産、それを全量集荷・販売する」ことを最大の重点方策とし、「安全・安心」・「コンタミ」・「ポジティブリスト制度」などに対応するためのトレース体制の構築と高品質・良食味米生産を実行し、名実ともに『信頼される米産地』となるため、全生産者の総意で取り組みましょう。

1. 安定生産と全量集荷

～全量集荷による出荷契約数量の確保

22年産米については、全国的な過剰作付けや前年産持越在庫の影響などにより需給は大幅に緩和し、23年10月末の在庫水準は40～50万トン程度になると予想され、厳しい販売環境が想定されましたが、「販売環境整備事業」や「政府買入」などによる市場隔離が実施され、更には東日本大震災によって2万トンの在庫が被害を受けたことや22年産の品質低下による精米歩留り低下などにより、需給はほぼ均衡する見通しとなりました。

しかし、23年産米については、震災被害により2万トン程度の生産減少が見込まれるものの、依然として過剰作付けが解消されず、作柄も全国的に平年並み～豊作基調で推移していることから、次年度では再び10万トン程度の持越在庫が発生することが懸念され、更には原発事故の影響により需給環境に大きな影響を与えかねない状況にあります。

北海道米においては、府県産低価格米や古米との競合により厳しい販売を余儀なくされましたが、これまでの産地努力と積極的な販売推進の展開により、府県産米の販売が苦戦する中、22年産米においても全量が契約完了となっている状況にあります。

今後も全国的な需給飽和状態の中において、引き続き需要（産地指定）を確保するためには、米産地として「安定的に供給する」ことが絶対条件であります。

多様化するニーズに即応し、産地指定数量を維持・拡大してゆくためには超過米・網下米を含めた全量をJAへ出荷し、責任供給体制を整えることが産地としての信頼性向上に繋がり、更には有利販売へと結びつきますので全量集荷に更なるご理解をお願い致します。

重点方策

- 出荷契約数量の絶対的な確保
- 超過米、網下米を含めた全量一元集荷

※需給・価格を乱し、産地評価を下げる業者等へは絶対に米を売らないようにしましょう。

2. 施設調整米で産地指定確保

～全生産者による籾出荷

消費者・実需の安全・安心志向が一層高まる中で、均一・大口ロットの安全で「信頼しうる米」を提供することが産地としての責務であります。そのためには施設調整を基本においた生産・集荷体制の構築が大変重要であり、全生産者による取り組みで対応していかなければなりません。『ユニー』・『日生協』・『イオン』・『コープさっぽろ』などの産地指定先（大規模取引先）では、施設調整米が第一の買入条件です。消費者・実需が“お米”に求めているものは「いつ食べても同じ味、品質」という安定性をもった安全で安心な米です。

重点方策

- 全生産者による籾出荷
- 籾出荷・籾調整保管に対応できる自己施設の整備

3. グレードの高い高品質米生産

～ワンランク上の『統一した意識と取組み』

施設集荷と所前高品質米仕分集荷による整粒80%の米が確実に評価を得ています。

圃場ごとに試し刈りを行い、適期をよく見極めて収穫作業にあたり、併せて丁寧な調整作業と製品の均一化（ムラをなくす）を図るため調整ロット毎の出荷に努め、高品質米（高整粒・低タンパク米）出荷に心掛けて下さい。

いかに安定して『均一化した高品質米（高整粒・低タンパク米）』が出来るかが産地としての力です。

重点方策

- 高品質米出荷100%
(整粒歩合80%以上 精米タンパク6.8以下)
- ライスグレーダー網目統一
(ほしのゆめ・ななつぼし…1.95mm、きらら397…2.00mm)
- 二段乾燥と常温籾摺りの実施
- 調整ロット毎による出荷(製品の均一化)

4. 安全・安心の確保

～作業前後の点検で異物混入ゼロと異品種混入ゼロ

生産履歴は、米の生産・加工・流通情報を記録・保管・開示できる仕組みを構築する基本となるものです。卸・実需者段階では厳格な品質管理が恒常的に行われていますが、更に産地での自主的な安全確保対策が今一番強く求められています。産地として消費者・実需者へ生産現場の取り組みが「簡単に分かり易く伝えられること」が大切であり、そのためにも統一した意識のもとで栽培基準に沿った「米づくり」に心掛け、日頃から細やかな生産履歴の記帳に努め、確実性と信頼性のあるものに作り上げましょう。

また、JAS法規制の強化により流通段階でのDNA鑑定による銘柄や品種の検査は当たり前となりました。コンタミ(異品種混入)が発覚した場合、その米は当然ですが出荷するJAの米全体も、莫大な費用をかけて調査する必要があります。たった何粒かの異品種混入が生産者全体に多大な迷惑と損害を与える結果になってしまいます。

生産者がそれぞれ「責任をもった米づくり」に心掛け、異品種や異物の混入には十分に注意を払い、「たいせつのお米は絶対安全・安心！」と言われるものにしましょう。

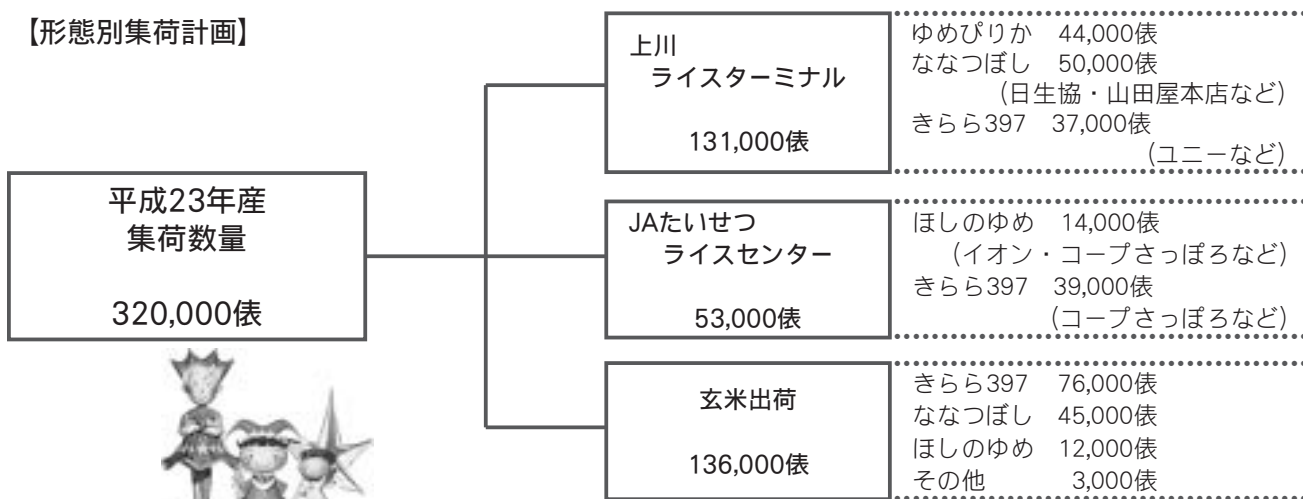
重点方策

- 生産履歴の完全整備
- 「GAPチェックシート」による作業前点検の徹底

【集荷計画数量】

品 種 名	作付面積 (ha)	契約出荷米 (俵)			集荷計画数量 (俵)
		主食用米	加工用米	政府備蓄米	
きらら397	1,656.1	141,886.0		9,182.0	152,000.0
ななつぼし	1,173.2	93,641.5		1,205.0	95,000.0
ゆめぴりか	487.7	43,433.0		51.5	44,000.0
ほしのゆめ	323.3	25,477.5		239.5	26,000.0
そ の 他	109.2	3,057.5		11.0	3,000.0
合 計	3,749.5	307,495.5		10,689.0	320,000.0

【形態別集荷計画】



水稲編

**たいせつな
ここが
ポイント!**
(水稲・畑作編)

水稲の生育は、7月・8月とも平均気温が平年より高く推移し、登熟期も好天に恵まれたことから、不稔粉の発生も少ない状況にあります。これからの収穫にあたっては、玄米の状況を確認しながら適期刈取を行い、高品質米を出荷しましょう。

(1) 適期収穫に向けて
収穫する前に、刈取適期を判断しましょう。

今年の稲は、6月中旬以降平均気温が高く推移しましたが、生育は、平年並となっており、刈取始めの目安となる登熟積算温度は、「ほしのゆめ」・・・980℃、「きらら397」・・・

1000℃です。玄米の状況を確認し適期刈取を行い、刈り遅れ等による品種低下を防ぎましょう。

(2) 籾の熟色での判断（収穫作業準備の目安）

成熟期に近づくと籾の黄化は、晴天の日には1日あたり2%程度進みます。遅れ穂を除いた籾の90〜95%が黄化した時期が成熟（刈取時期）です。

(3) 玄米サンプルによる判定を行います

整粒歩合80%以上を目標として収穫日を予測します。晴れの日には、整粒60%以上の籾は1日当たり2%程度青米が整粒になると判断します。圃場の生育差が大きい場合は、1回だけの判定では困難なので、再度玄米判定をします。また、判定の結果刈取適期が1週間以上先の場合も再度玄米判定をして下さい。

(図-1)

刈り取り時期が遅れると、①着色粒の増加・光沢を失う②胴割米や紅変米の発生が多くなる③乳白・心白米の発生が多くなる等、製品歩留まり及び食味低下につながるため、適期収穫を行います。

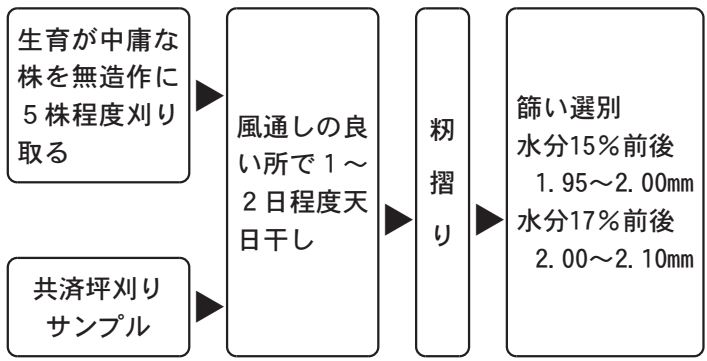


図-1



(4) 稲わらは適正に処理しましょう
排水不良田では水田隅に搬出し、堆肥化して水田に還元しましょう。また、稲わらは貴重な資源です。稲わらの圃場焼却に伴う煙は、環境汚染や道路交通

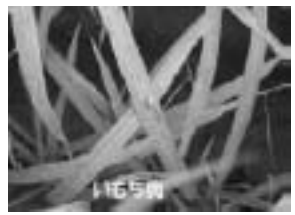
障害、健康被害の要因となるばかりか、産地の評価を低下させるので焼却は止め、堆肥等に活用しましょう。

(5) 秋すき込みは透排水良好田に限り可能です

すき込みは収穫後なるべく早い時期に、すき込む深さは極浅くし（5cm）土と良く混和して下さい。水田内に稲わらを放置しておくとも水田の乾きは悪く、土壌還元（ワキ）も発生し初期茎数の確保が劣ります。また、ケイ酸の吸収が阻害されるなど食味が低下します。

(6) いもち病発生圃場の稲わら処理は的確に行いましょう

そのまますき込むと来年以降のいもち病発生が心配されますので、すき込みは絶対しないで、圃場外に搬出しましょう。



(7) 次年度に向けての圃場管理
収穫後、水田内に「水たまり」

り」があると来年の春作業が遅れるとともに、肥料の効きも悪くなりしますので溝きりを実施し、透水性改善を図りましょう。また置床や水田の土壌診断を実施しましょう。



畑作編

小麦

(1) 秋まき小麦の播種準備

① 播種前に心土破碎・サブソイラ等の排水対策を実施し、播種適期（9月中旬）を逃さないようにしましょう。（表-1）また「きたほなみ」は「ホクシン」と比べ熟期が遅いなど生育に違いがありますので基礎管理を徹底しましょう。

② 連作障害や雑草の繁茂により収量に大きな影響を与えることか

品種	播種適期	播種量 (10 a)	基肥 (10 a)
きたほなみ	9月中旬	7～8 kg	40 kg

表-1

除草剤名	使用量(10 a)	使用時期	対象雑草
ラウンドアップ マックスロード	200～500ml	耕起前まで	イネ科雑草 ・ 広葉雑草
タッチダウンIQ	500～1,000ml	耕起3日以前	
クサトリキング	250～500ml	耕起前まで	

表-2

ら、耕起前に必ず雑草処理を行います。特に秋まき小麦は「ホクシン」から「きたほなみ」に



品種変更となることから、必ず播種前に除草剤を散布して下さい。（表-2）

※周辺の作物に液剤が飛散しないように注意しましょう。
 (2) 春まき小麦跡に秋まき小麦を作付予定の場合

春まき小麦の野良生えが懸念される為、プラウ耕により種子を埋没させるか、またロータリー耕を行って発芽させた後、もう一度ロータリー耕を行って処理するなど、収穫後の処理を確実にいましょう。

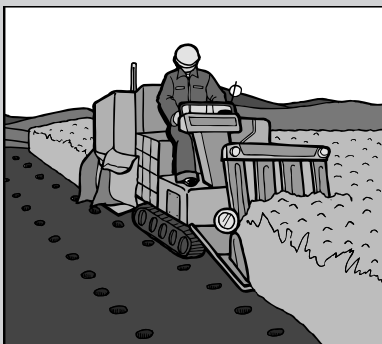
大豆

まもなく大豆の収穫作業が始まります。子実や茎水分の状況を把握し、適期収穫に努めましょう。

(1) 刈取時期の目安（子実水分20%以下・茎水分40%以下から収穫）
 ① 熟莢80～90%で収穫しましょう。但し汚粒原因のわい化病株、雑草は必ず抜き取りましょう。

② 収穫時期が遅れると裂皮、色あせをおこし、品質低下の原因となりますので、適期刈取を心がけましょう。

一農作業事故防止の徹底について一



秋の収穫期を迎え、機械作業が増えることと思いますが、睡眠不足、疲労蓄積等を十分に考慮して安全に作業を行いましょう。

- ① 機械の点検・整備は必ず機械を止めてから行いましょう。
- ② トラック・コンバイン等での農道走行時は路肩に寄りすぎないように気をつけましょう。
- ③ 睡眠不足・疲労を感じたら無理をせずに休息をとりましょう。
- ④ 1人で作業を行う場合は、家族に一声（作業場所・作業内容等）かけてから行いましょう。

第3回

田んぼアート

フェスティバル



総合司会：市原
(札幌吉本)

夏の恒例イベント、「田んぼアートフェスティバル」が、8月20日午後2時より田んぼアート特設会場で開かれました。当日の天候が非常に心配されましたが、フェスティバルが始まると一面青空が広がり、色鮮やかな「田んぼアート」と美しい田園風景を前に、生産者と消費者の交流の場として地域内外から大勢の来場者で賑わいました。



谷本 光さん

イベント満載

会場大盛況!

今年のオープニングは、鷹栖小学校スクールバンド54名の皆さんによる大演奏を披露して頂き、フェスティバルがスタートしました。

総合司会には、昨年に引き続き今年も旭川出身のお笑いタレント「市原(札幌吉本)」を招き会場を盛り上げて頂きました。

毎年好評の「巨大押し寿司アートに挑戦」は、人気イベントのひとつとなっており、親子48組が参加して押し寿司特設会場にて行われました。60区画に分かれた「田んぼアート」の図柄を基に緑色の部分には「野沢菜」、黄色には「卵」、紫色には「ぎざみ昆布」、そして今年新たに増えた赤色には「紅しょうが」を使い、原図を見ながら親子で協力して1時間ほどで作りました。作った押し寿司をステージ前で組み合わせ、たて210cm×よこ72cmの巨大押し寿司アートが完成し、最高の出来栄えに拍手が沸きました。参加者は、完成した押し寿司を囲んで記念撮影し、会場の皆さんには、切り分けた押し寿司360食分を無料で配り、今年も大成功で「押し寿司アート」が終了しました。

熱気球係留体験は、午後2時30分の受付開始と同時に長蛇の列となりましたが、残念ながら日中は風の影響によ



特設屋台村



親子で協力して押し寿司を作る
会場の皆さんに
切り分けした押し寿司



元気良く踊る
鷹栖小スクールバンド
の皆さん



お米餅売り



牛乳消費拡大キャンペーン



オープニングセレモニー 鷹栖小スクールバンド大演奏



よさこいソーラン演舞



豊作祈願！もちまき大会

り飛行することができませんでした。日が傾きかけた午後5時頃になると徐々に風がおさまり熱気球が飛びました。午後7時までの間に150名の方が乗ることができ、熱気球から眺める「田んぼアートライトアップ」も一段と素晴らしいと好評でした。

今回のスペシャルイベントとして、アコースティック・トリック・ギター・ストの異名を持つ谷本光さんをお招きし、「スーパードアコースティックギターコンサート」が行われました。谷本さんは、アコースティックギター1本でハーモニー・メロディ・ベース・パーカッション・特殊奏法を同時に演奏し、一流アーティストのバックギター・ストとして活躍されている方で、今回もギター1本でベースや三味線の音色を奏で来場者を魅了しました。

東鷹栖農民連盟と鷹栖町農民連盟による「〇×クイズ」では、田んぼアートに関する問題が出題され、参加者は一問一問考えながら回答し、正解が発表される度に歓声が沸きました。「豊作祈願！もちまき大会」では、大勢の人が集まり、3200個のもちが盛大にまかれました。

最後に、夜空いっぱいに広がる花火が打ち上げられ、フェスティバルのフィナーレを飾り、今年も盛会のうちに幕を閉じました。

2011「みんなのよい食」JA親善大使
**コンサドーレ札幌で活躍する2選手が
 鷹栖町でサッカー教室 開催**



食と農の理解促進を図るため、コンサドーレ札幌の選手が「みんなのよい食」JA親善大使となり、食事のこと、食材のこと、自分達が住んでいる地域の農業のことなどサッカーを通じてあらためて見直し、「よい食」とは何かを考えていくことを目的としたプロジェクトが、コンサドーレ札幌オフィシャルパートナーのJAグループ北海道、上川総合振興局、そしてJAたいせつと共に鷹栖町でサッカー教室を中心に開催されました。

8月7日鷹栖中学校グラウンドにおいて、松原専務から「体作りと共に、食に関する正しい知識を身に付け、地域農業を知って下さい」との開会挨拶で始まり、コンサドーレ札幌のMF古田寛幸選手とGK曳地裕哉選手の指導により、鷹栖町サッカー少年団21名・鷹栖中学校サッカー部18名参加の中、基本的なドリブル・パス・ミニゲームを行い、時折見せるプロ選手の技に感嘆の声が上がっていました。

その後、営農推進課の長田課長が身振り手振りの熱いパフォーマンスを織り交ぜたいせつ管内の農業紹介をし、また、東鷹栖28区-1の橋本裕美さんの協力でどん加工の実演も披露いたしました。

お弁当の時間では、地元食材を利用した各家庭での親子共同の手作り弁当持参が今回のルールとなっており、その味と出来栄えに子供たちは大満足の様子でした。

また、JAたいせつからはお米ジェラート「愛すご飯」をデザートとして参加者全員に試食していただき、子供達からはお代わりを希望されるなど大変好評を得ました。

フリートークの時間では、コンサドーレの選手から「子供のころから好き嫌いせずなんでも食べ、特にお米や牛乳などいっぱい食べました。そして睡眠をたっぷりとり、夢を持ち、さらにその夢を目標に変えることが大事です。」と話があり、子供たちは食い入るようなまなざしで聞き入っていました。

当日は、旭川の最高気温が31.8℃と大変な猛暑の中、全てのプログラムが事故もなく無事終了しました。サッカーのプロ選手が農村地帯に出向き、サッカーの指導及び「食」についてその大事さを語るこのプロジェクトが、他の農村地域でも継続することが大切だと思いました。会場を後にした参加者の満足そうな笑顔が大変印象的でした。



第53回上川管内総合家畜共進会開催

平成23年8月5日、ホクレン北海道中央家畜市場（旭川市東鷹栖）において、第51回上川管内総合家畜共進会が開催されました。

黒毛和種の共進会との同日開催であることもあり、関係者・観覧者が大勢来場され大変盛況な共進会となりました。

その中で乳用牛の部に上川管内全体より計38頭の出品があった中、JAたいせつからも27区—1 藤沢竹男さん、45区加藤孝志さん(共に東鷹栖地区)の2件より計9頭が出品されました。

大変レベルの高い牛が揃い体型や資質が競われた中、出品牛全体の最高位であるグランドチャンピオンに加藤孝志さん出品の『グリーンハイツ マウイ ビーナス E T』、準最高位のリザーブグランドチャンピオンに『グリーンハイツ トイストーリー マウイ E T』が輝くなど、輝かしい成績を残されました。



東鷹栖 藤沢孝宏さん



東鷹栖 加藤智宏さん

春の叙勲

伊澤克己さん（東鷹栖地区）

旭日単光章（農業振興労）受章

平成23年春の叙勲受章者が発表され、東鷹栖35区伊澤克己さんが受賞されました。

伊澤さんは、昭和36年8月東鷹栖農業協同組合理事に就任以来、昭和50年6月専務理事、昭和60年2月組合長理事に就任、永きに亘り農家組合員の社会的、経済的地位の向上に尽力すると共に農協経営の安定と地域農業及び地域経済発展の為に多大な貢献をしてこられました。



たいせつ農協年金友の会

合同パークゴルフ大会開催

8月20日、たいせつ農協年金友の会で鷹栖・東鷹栖両地区合同のパークゴルフ大会を、会員88名の方が参加し開催しました。曇天の中プレーは開始しましたが、朝露が多くみなさんスコアメイクに苦労しながらも、いつもどおり1打を争う熱戦を展開していたところ、もう少しで全組がプレーを終了するというところで、大雨が降りプレーが一時中断しましたが、何とか全組最後まで終了することができ、11名の方がホールインワンを達成し、スコアを提出した後は、弁当を食べながら張り出されるスコア票にみなさん一喜一憂していました。

参加者のみなさん大変お疲れ様でした。

優勝・準優勝は次のとおりです。

【男性の部】優勝：山崎 怜さん(スコア96)
準優勝：大石 巖さん(スコア99)

【女性の部】優勝：山田 冷子さん(スコア104)
準優勝：藤田千恵子さん(スコア108)



信頼を最優先に

T (とことん) A (会って) C (コミュニケーション)

TAC (タック) とは、今年5月の機構改革で「出向く」JA担当者」としてJAたいせつに新しく設置された営農推進係の愛称です。

地域の仲間や会社の同僚、家族や夫婦あるいは友達でも、その信頼関係を維持する一番の方法は「会話」ですよね。いつも仲良く会話が出来ているのが理想ですが、時にはケンカをしながらでも日常の会話がしっかりと取れていれば、その人と人との関係は良好であるといえるでしょう。逆に、忙しさなどから会話が無くなったり取りづらくなったりすると、お互いの思いが通わないとか、すれ違いから誤解が生じたりと、抱えなくとも良いはずのストレスが生じることは良くあることです。

私たち営農推進課は、TACの愛称のとおり、とにかく組合員の皆さんのお宅に訪問します。現在は平成24年度より実施の第4次農業振興計画策定に向けた組合員意向調査票記載のお願いに歩いています。これからも、営農資材の取りまとめ推進やお米の集荷推進など色々な目的でお伺いすると思いますが、その訪問の一番の目的は組合員皆さんと会話（情報の伝達や持ち帰り）をする事だと、わたしたちは考えています。

私たちが訪問いたします



長田良信

山本 透

吉本 要

どうぞよろしくお願ひします

農協として全国初！

Apple社のiPad & iPhone用

農業アプリ開発・公開



ひろば「たいせつ」7月号で紹介させていただきましたiPad & iPhone用農業アプリの開発・公開を致しました。

アプリのタイトルは「農業希釈計算機」で、農薬・除草剤の散布において、散布面積・希釈倍率等を入力することで、瞬時に必要薬剤と水量を導きだすものです。

組合員の皆様をはじめ、家庭菜園・ガーデニング愛好者にも使用できるものとして少しでも多くの方に、「JAたいせつ」を知っていただくPRと農業に実用的で利便性のあるものとして、市内のエイエステック㈱と共同開発致しました。

たいせつ

インフォメーション

貯金課からのお知らせ

たいせつ農協東鷹栖年金友の会事業のご案内

1. 秋季パークゴルフ大会 10月15日(土) 集合時間 午前8時

場 所 鷹栖町 丸山パークゴルフ場

参加料 会員 300円 一般 1,000円 当日徴収します。 昼食、賞品あります。

2. 観楓会 (温根湯温泉) 10月12日(水)開催 東鷹栖地域バス巡回します

参加負担金 2,300円 募集人数 70名 定員になり次第締切します。

3. ゲートボール大会 10月5日(水) 集合時間 午前8時30分

たいせつ農協 ゲートボール場 参加料 無料 昼食、賞品あります。

4. 北陸旅行 (4泊5日) 10月25日(火)~10月29日(土)

高山飛騨の里、白川郷、金沢、黒部溪谷

旅 費 135,000円 (4名様1部屋利用) 鷹栖地区、東鷹栖地区会員以外の方も募集します。

募集人数 40名 定員になり次第締切りします。

各事業の申込先 たいせつ農協本所貯金係 TEL57-2345 申込み期限 9月28日

中長期定期貯金キャンペーン

日頃の感謝を込めて店頭金利に上乘せ!



3年
0.20%

5年
0.25%



平成23年8月1日(月)から10月31日(月)まで



対象商品 スーパー定期貯金
預入金額 お一人様一口10万円以上の
新規預け入れ
預入期間 3年・5年
※個人の方に限ります

JAたいせつ

本 所 旭川市東鷹栖 1条3丁目 TEL 57-2345
鷹栖支所 鷹栖町北 1条2丁目 TEL 87-2121

理事会からのご報告

平成二十三年七月二十六日第四回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、出資減口について

農地の売却等による出資減口について承認されました。

二、人事労務基本方針の制定について

人事管理制度、教育研修体制の整備を図ることを目的とした人事労務基本方針が原案通り承認決定されました。

三、「第四次農業振興計画」策定スケジュールについて

「第四次農業振興計画」策定スケジュールが原案通り承認決定されました。

四、コンプライアンス・マニュアルの一部改正について

原案通り承認決定されました。

五、鷹栖町土地開発公社役員の推薦について

鷹栖町土地開発公社役員に

佐竹敏明理事を推薦することで承認されました。

六、田んぼアートフェスティバルの開催について

J Aたいせつ青年部を中心とした実行委員会主催による田んぼアートフェスティバルを八月二十日(土)午後二時～午後八時迄、七線十八号検査場において開催することが報告されました。

七、各連合会等の決算報告、配当金について

各連合会等の平成二十二年度決算、配当金について報告されました。

人事異動がありました

(平成23年8月19日付)

() 内異動前勤務

前田 未歩

営農部農産販売課米穀販売係
(営農部農産販売課販売促進係)

お世話になりました

渡部 久美子

(営農部農産販売課米穀販売係)
(8月10日付)

「たいせつ」のあゆみ

8月	
8月1日	年金相談会(本所)
8月2日	企画会議
8月9日	年金相談会(支所)
8月9日	労働安全衛生研修会
8月12日	上川地区農協監事協議会夏期研修会
8月17日	上川中央部内部審査(購買)～19日
8月18日	自治監査～24日
8月20日	田んぼアートフェスティバル
8月26日	年金友の会合同パークゴルフ大会
8月26日	住宅ローン相談会～21日
8月29日	第5回理事会
8月31日	全国監査機構期中監査
8月31日	農事組合長会議

メカニックセンターからのお知らせ

24時間・365日の安心サポート！フリーダイヤル安心サービス

全国どこからでも無料。
携帯電話・PHSもつながります。

フリーダイヤルで24時間・365日、事故受付とアドバイスを行うほか、3つのサービスも受けられます。

0120-258-931
ジ コ は ク ミ ア イ

事故受付とアドバイス

事故時	事故以外
事故受付、初期対応、アドバイス	テクニカルアドバイス
テクニカルアドバイス	ホテル等の宿泊施設の案内
レンタカー・タクシー会社の案内 電車・バス等の最寄り駅の案内	レンタカー・タクシー会社の案内 電車・バス等の最寄り駅の案内
ホテル等の宿泊施設の案内	24h営業ガソリンスタンドの案内

休日契約者面談サービス

休日(土・日・祝日)または休前日の夜間の事故でも、相手が入院した場合など重大な事故のときには、専任スタッフがご契約者側との面談を行い、事故に関する相談をお受けします。

故障時現場急行サービス

外出先での故障などの場合に現場急行し、緊急修理を行います。
※J A F会員の方には、J A Fによる修理を案内します。

無料
あんしんDXに車両保険が付帯されている場合もしくは「超安心パック」「大安心パック」の場合
※30分以内の修理が対象となります。ただし、セキュリティ装置付車両などのカギ開け、ガソリン代、部品代など有料となるものがあります。

レッカー現場急行サービス

事故や外出先での故障などにより、自力走不能となった場合に、レッカーで現場急行し、無料でけん引します。
※現場から15km以内のレッカー移動が対象となります。※特殊な引き上げ作業など、有料となる場合があります。

無料 30kmまで
あんしんDXに車両保険が付帯されている場合もしくは「超安心パック」「大安心パック」の場合
メカニックセンター自動車共済課57-2158 鷹栖支所貯金共済課87-2121

※業務時間内はご契約のJ Aへどうぞ。
※ピンクの公衆電話からはご利用できません。緑色・灰色の公衆電話をご利用ください。※公衆電話の場合、電話をおかけになるとき10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。